様式第64の３（第48条の３関係）

【書類名】　口頭審理申立書

（【提出日】　令和　　年　　月　　日）

【あて先】　特許庁審判長　　殿

【審判事件の表示】

【審判番号】

【出願番号】

【審判請求人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

（【電話番号】）

（【ファクシミリ番号】）

【代理人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

（【電話番号】）

（【ファクシミリ番号】）

【申立の内容】

【提出物件の目録】

〔備考〕

１　「【審判事件の表示】」の欄の「【審判番号】」には「不服〇〇〇〇－〇〇〇〇〇」のように審判の番号を記載し、かつ、「【出願番号】」には「特願〇〇〇〇－〇〇〇〇〇〇」のように特許出願の番号を記載する。ただし、審判の番号が通知されていないときは、「【審判番号】」を「【審判請求日】」とし、審判請求をした年月日を記載する。

２　その他は、様式第２の備考１、２、４、10から14まで、16から18まで及び22から25まで、様式第４の備考４並びに様式第61の６の備考１、４、６及び７と同様とする。